

2021年12月01日

## 【新規格付】

## 東海国立大学機構

発行体格付： AA+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

東海国立大学機構（以下、東海機構）は2020年4月に設立された一法人複数大学制の国立大学法人。傘下に名古屋大学と岐阜大学を置き、約2万3000人にのぼる学生数は国立大学法人3位、2つの附属病院の収益は同1位の規模を持つ。名古屋大学は1939年に設立された帝国大学を前身とし、ノーベル賞受賞者を複数輩出するなど研究力が極めて優れ、社会的評価が高い。一方、岐阜大学は明治時代創設の師範研修学校を起源として1949年に設立され、特定分野での教育・研究に強みを持ち、地域活性化や人材育成面で豊富な実績がある。法改正により初の複数大学制となった東海機構は文部科学省所管の国立大学法人であり、国が全額出資している。教育政策上の極めて高い重要性に加え、東海機構自体の事業基盤の強さも評価に織り込み、日本ソブリンと同格のAA+を付与した。

大学を主とする高等教育機関は教育と研究、地域貢献を通じて社会に貢献する公共財として非常に重要な役割を担う。特に国立大学は高等教育の実行機関として政策上の重要性は極めて高い。運営費交付金をはじめとする資金面でのサポートは徐々に弱まっているが、今後も自律化や成長に向けた各種施策と規制緩和が実施され、大学経営は後押しされるだろう。政府との緊密な関係が揺らぐとは考えにくく、国立大学法人は政府系機関の一角として極めて高い信用力を備える。

世界の研究大学を目指す名古屋大学と地域貢献を使命とする岐阜大学は「国際的な競争力向上と地域創生への貢献を両輪とした発展」を掲げて法人統合した。東海地域は製造業で成功した地域であり、愛知県は製造品出荷額で長年トップ、東海地域は航空宇宙関連の国内出荷額で約5割を占めるといった特色を持つ。両大学は製造業に関連が深い、低炭素社会や省エネルギー化の実現といった社会的課題の解決にも積極的に関与している。

2カ所の附属病院はともに特定機能病院、災害拠点病院の指定を受け、地域における高難度疾患に対応する病院として知名度が高く、収支は安定している。両院ともに2020年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響を受けて病床稼働率や患者数が減少しているが、自助努力による効率的運営や国からの補助金を支えに黒字を確保している。

多くの民間企業から共同・受託研究資金の受け入れに成功しており、東海機構の外部資金の獲得状況は卓越したマネジメント力を表している。東海機構の経営と円滑な大学運営の両立を考慮し、機構長が名古屋大学総長を兼任し、岐阜大学に学長（大学総括理事）を置く経営体制をとっている。傘下の大学は運営会議を設けて学内業務の方針の決定・執行を担い、名古屋大学は統括副総長、岐阜大学は学長が部局長との調整・統括を担当する体制だ。効率化と全体最適を目指して改革に積極的に取り組んでいる。良好なガバナンスを保っており、運営面や経費面でのスリム化が期待できる。

社会構造や経済の変化、科学技術の発達に伴って大学の機能・役割は変化し、一層の価値創造やイノベーションの創出が求められている。東海機構は強みとする航空宇宙、医療情報、農学、糖鎖の領域を筆頭に政府からの財政支援も受けて研究拠点整備を進めている。優秀な人材、充実した設備、高度な研究機能などソフト・ハード両面の競争力を武器に、産学連携の顕著な実績や地域発展につながるか注目していく。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273  
株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 【格付対象】

発行者：東海国立大学機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+（新規）	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 **格付投資情報センター** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2021年12月01日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2019. 11. 12] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 学校法人 [2021. 05. 31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	東海国立大学機構

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者

## 信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。

また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。